

広 報
世界遺産と水源の里
白神山地 津軽ダム

にしめや

SEP・2011 9月号 No.519



8月22日(月)、目屋溪大橋上部工事ボルト締結式が挙行されました。これまでの道路や橋など村内のインフラ整備の充実ぶりに村民皆様も満足してくれていると思います。住民待望の目屋溪大橋早期完成へ向け、今後とも関係者の皆様方と努力してまいります。関連記事としてP5「村長の部屋」をご覧ください。

主な情報

9月号トピックス	2P
白神のまなびやより	3P
消防だより	4P
村長の部屋・白神だより・社会福祉協議会だより	5P
いきいき健康広場	6P
各種おしらせ	7P～9P
ズームアップにしめや	10P

編集・発行／青森県中津軽郡西目屋村大字田代字稲元 144
〒036-1492 TEL (0172) 85-2111 FAX 85-3040

西目屋村役場／総務課
URL <http://www.nishimeya.jp/>

【民芸品】
目屋人形



祝平成23年度



新成人おめでとう

8月14日(日)、中央公民館にて平成23年度西目屋村成人式が開催され、新成人15人のうち14人が参加し、大人としての第一歩を踏み出しました。

式典では、新成人の紹介や記念品の贈呈が行われ、その後、成人を代表して三上悠さんが「大人としての自覚と責任を持ち、これからの人生を切り拓いていきます」と誓いのことばを述べました。

式典終了後は、陸羯南会会長 舘田勝弘氏による「品位を鍛える」と題した記念講演が行われたほか、新成人を祝う会が開催され、小・中学校の恩師を囲みながら懐かしい話や近況を語り合いました。

【新成人名簿】(敬称略)

熊谷 直也	佐藤 健人	下山 大輔
成田 和貴	檜山 一麻	三上 昌俊
三上 悠	米沢 和優	木村 春香
桑田 結生	小嶋 舞	斎藤 李絵
三上 亜希	米澤 彩希	米澤 里美



地域資源活用でもっと元気に! 「好きです。西目屋」講演会開催

8月22日(月)、「好きです。西目屋」講演会が開催され、参加した村民ら約100名が講演を通して地域資源の活用について理解を深めました。

講演会では、年商2億6千万円を稼ぎ出す葉っぱビジネスの仕掛け人、(株)いろどりの横石知二代表取締役を招き、「そうだ、葉っぱを売ろう!」と題した講演が行われ、地域資源が輝く舞台づくりやマンパワーの活かし方について説明がなされました。

第30回 暗門祭について

日時

平成23年9月18日(日)

午前8時45分から

場所

アグアグリービルレッジANMON

主な内容

神事式

RAB杯カラオケ選手権白神大会

丸太切り競技トライアルタイム

よさこいソーラン白神

新舞踊(坂東洲峰会)

県下登山獅子大会

各種売店

お問い合わせ先

西目屋村商工会

TEL 097-2800000



白神のまなびやより

たしろ保育園

7月25日(月)、うぐいす組が老人クラブの方々と交通安全運動の呼びかけをしました。マスコットや金魚ねぶたを渡す時、「安全運転をお願いします。」と大きな声をかけていましたね。交通ルールを守り、交通事故をなくしていきましょう。

8月6日(土)、年長さんがくによし保育園と合同で、「JA岩木地区夏祭り」に参加し、登山下山ばやしを披露しました。太鼓の力強い音と、息の合ったじゃがねの音色が大きく響き渡り大感激しました。

まだまだ暑さが続き、プール遊びも絶好調！間もなく秋が訪れますが、夏の疲れで体調を崩さないように気を配っていききたいと思います。



西目屋小学校 学校と家庭が連携してクリーン作戦・地区安全確認を実施

西目屋小学校では8月19日(金)に児童と保護者が一緒になり、地区ごとのクリーン作戦と安全確認を実施しました。実施したのは、杉ヶ沢、田代、上田代、名坪平・長面、大秋、畳平・村市・村元、居森平・藤川の7地区でした。

各地区ごとに、9時から10時30分ごろに集合し、ゴミを拾ったり地区の危険箇所を確かめたりしました。実際に歩いてみると、ダム工事関係車両の往来も頻繁なことから車に気をつけなければいけない所もあり、保護者とともに確認し合いました。

各地区の安全マップを学校に掲示していますが、自分達の地区だけではなく、他の地区の危険箇所についても理解し、登下校の安全意識の向上を目指していききたいと思います。



西目屋中学校

中体連新人戦(9月17日(土)～18日(日))

2年生が主体となった新人チームが競う中体連新人戦が9月17日(土)～18日(日)に行われます。6月の中体連夏季大会で3年生が引退し、西中の部活動はバドミントン、野球、吹奏楽の3つになりました。その中で運動部に所属する1・2年生は10人だけです。バドミントン部だけでなく、野球部も相馬中との合同チームとして中体連の試合に出場します。人数は少ないですが、気持ちは熱く燃えています。応援をよろしくお願いします。

西中祭のご案内(9月25日(日))

今年度から前夜祭を取りやめ、西中祭は9月25日(日)の1日で行うことになりました。中体連の1週間後ということで、準備は大変ですが、生徒たちは学級や委員会の発表の練習や各自の仕事に一生懸命取り組んでいます。学校は常

時開放しておりますので、いつでも見学にお越しください。

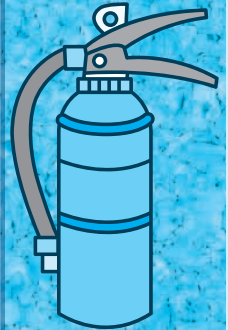
西中祭当日の日程は次のようになっています。去年より人数が増えてパワーアップした吹奏楽部の演奏、各学級発表でのダンスパフォーマンス、各委員会の発表、生徒会企画など盛り沢山です。また、生徒たちが授業で作成した作品などの展示も行っています。皆さん、どうぞおいでください。

西中祭日程

- 9:00～開祭式
- 9:30～学芸発表(吹奏楽、弁論、保健委員会、合唱)
- 11:00～学級発表
- 11:50～フリータイム(昼食)、作品展示見学
- 13:10～生徒会企画
- 14:20～生活委員会企画
- 15:10～閉祭式

消防だより

火の用心



目屋分署管内 出動状況

平成23年7月

	救急	火災
件数	12	0
累計	68	0
	救助	遭難
件数	0	0
累計	2	1

甲種防火管理新規講習

《該当する施設は受講を！》

■とき

平成23年11月1日・2日
午前10時～午後4時
(2日間の受講が必要です。)

■ところ

岩木文化センター「あそべーる」
1階ホール

弘前市賀田一丁目18番地4

■対象

1. 消防法で義務付けられている次の施設で、防火管理上必要な業務を遂行できる管理・監督的な地位にある人
① 30人以上収容する集会所・店舗・旅館・病院・福祉施設(小規模社会福祉施設は10人以上)など
② 50人以上収容する共同住宅・学校・寺院・工場・事務所など
2. その他受講を希望する人

■講習の一部免除

消防設備点検資格者講習又は自衛消防業務講習の既修者は講習の一部を免除することができます。詳しくは受付の際に「防火管理講習実施の案内」でご確認下さい。

■申込先

平成23年9月26日から10月21日まで消防本部予防課及び最寄りの消防署・分署で受付します。

危険物取扱者試験と 事前講習会

【危険物取扱者試験】

■とき

平成23年11月5日・12日(両日受験可)

■ところ

弘前東高等学校(川先四丁目)

■種類

甲種(受験資格有)／乙種(第1～6類)／丙種
※乙種と丙種に受験資格は必要ありません。

■受験料

甲種5,000円／乙種3,400円
／丙種2,700円

■受付期間

9月20日から9月30日
※インターネットによる電子申請ができます。また東日本大震災の被災者については受験料が免除される場合があります。

【事前講習会】

■とき

平成23年10月13日・14日(2日間)
午前9時30分～午後4時30分

■ところ

弘前消防本部3階大会議室

※車での来場はできませんので最寄りの駐車場をご利用下さい。

■対象者

乙種第4類の受験者(先着順100名)

■受講料

4,500円

(弘前地区消防防災協会加入事業所は2,000円)

■テキスト代

1,400円(テキストのみの販売もあります。)

■受付期間

9月20日～10月6日(土日祝日除く)
午前8時半～午後5時

■申込先

弘前地区消防事務組合 予防課

宝くじ助成事業で コミュニティ備品を 整備しました。

村では平成23年度コミュニティ助成事業(宝くじ助成)を活用し、簡易式テント4基、デジタルビデオカメラ、ノートパソコンを整備しました。

なお、この事業は、(財)自治総合センターが宝くじの普及及び広報を目的としてコミュニティ活動に必要な施設や備品を整備するために助成しているものです。

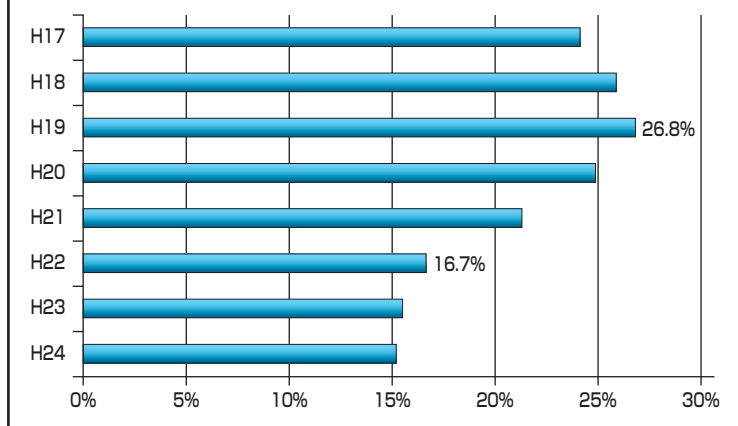
今回整備した備品は地区会等のイベントなど各種コミュニティ活動を実施する場合に無料で貸出しますので、ご利用ください。

【お問い合わせ先】

役場総務課商工観光係
TEL 055-228000



実質公債比率(H23~H24は推計)



これからは、村民みんなで自分たちの住む村が健全な財政運営であることをしっかりと認識するとともに、住民・行政・議会が信頼関係をもって建設的な意見などによる様々な情報を共有しなければなりません。

上記の表は、平成17年度から現在、そして平成24年度までの実質公債比率の推計を含めた表です。わかりやすく例えますと定まった自治体財政運営のやりくりの中で、借金を返済していく額が大きいと、その年度の行政サービスに影響を及ぼす可能性があります。この率が小さくなればなるほど、公約である「物から人へ」と新しい政策展開によるお金の流れを直接、村民サービスに振り向けられるようになります。

村民皆様、よろしくご理解のほどお願い申し上げます。

村長の部屋

実質公債比率16・7%へ減少アップ!!

借金減少で健全財政を堅持します!!

実質的な公債費（その年の歳出の中で過去に行った借金の返済にまわっている部分の大きさをみるための指標）を大幅に減少することができました。今後とも行政・議会一同、和の心を持って健全財政を堅持します!



白神だより

白神公社では今年、「地場産品の販路開拓・商品開発」に力を入れております。8月6日・7日に、東京都世田谷区で毎年開催される「世田谷区民まつり・ふるさと物産展」へ今年も参加し、青森県西目屋村・白神山地の紹介や地場産品のPRをして参りました。

販売商品は夏野菜・キノコ・山菜・りんどう・ブルーベリー・りんごジュース・がっぱもち(あぶら揚げ餅)を販売しました。

昨年同様、夏野菜はお客様が殺到しにぎわいを見せました。朝早くから収穫して卸していたいただいた農家の方々に、大変感謝しております。また、りんごジュースは他のブースでも販売していましたが、「西目屋村のりんごジュースの方が美味しー!」と、ご好評を頂いておりました。その他、山菜の「ミズ」の販売では様々な試食をご用意し、西目屋村の親善大使 吉幾三さんのタペストリーを掲げ、お客様を呼び込むことができました。

2日間で約40万人の来場者が来るだけあり、今年も青森県出身の方や、世田谷の常連さんが来られ、商品はほぼ完売で終わることができました。この世田谷のまつりを通して、少しでも「西目屋村」の素晴らしさを知ってもらい、地場産品の販路開拓や、観光のお客様の増加につながればと願っております。

社会福祉協議会だより

相談 広域心配ごと相談所

弁護士による心配ごと相談所を開設しています。予約制ですので定員になり次第締め切ります。

日時

9月30日(金)午前10時~午後12時30分
※日時等を変更する場合がありますので、必ず確認してください。会場まで送迎が必要な方は、相談に応じます。

募集

東日本大震災に対する義援金の受付

日本赤十字社青森県支部西目屋村分区分及び西目屋村共同募金委員会や村では3月11日に発生した東日本大震災により被害を受けた被災地及び被災者の方々へ支援をするため、義援金を受け付けています。ご協力をよろしくお願いします。

募集

清掃ボランティア活動の実施

日時

9月8日(木)午前9時30分~午後1時

場所

アクアグリーンビレッジANMON

内容

アクアグリーンビレッジANMONにある公共施設又は観光地周辺の「三拾い」、除草作業等を行います。

対象

活動に関心のある方

締切

9月6日(火)まで

【問い合わせ先】

社会福祉法人西目屋村社会福祉協議会
TEL 019-250-0000

西目屋 いきいき健康広場



今回は、**歯周病**についてお話しします。
歯周病は口臭の発生に大きく影響しています。

①歯周病

歯周病の原因は歯垢です。歯垢の約70%は細菌です。毎日の歯磨きでは磨ききれない場所や歯磨きを怠っていると、歯垢は徐々に厚みを増していきます。そうすると、歯茎には細菌がずっと付着している状態のため、炎症が起こります。ぶよぶよと赤く腫れ、歯ブラシが触れただけで出血するようになり、さらに悪化すると膿が出たり、歯を支えている土台の骨が溶け歯がグラグラし、ついには歯が抜けてしまいます。歯が抜けてしまうと、認知症や、寝たきりになりやすくなる可能性が高くなります!たかが歯周病と思わず、歯科医院を受診しましょう。

②歯周病を予防するには

歯周病にならないためには、口臭予防と同じく、歯ブラシ、糸ようじ、歯間ブラシなどを使用して、丁寧に口の中の清掃を行うことと、定期的に歯科医院に行き、専門的歯面清掃や歯石除去をしてもらうことが大切です。また、**喫煙**や**糖尿病**、**ストレス**により体の抵抗力が落ちると歯周病は進行しやすくなるので、気をつけましょう。

※ひとりで悩まないで、まずは相談してください。

役場住民課 保健師 成田・飛内
電話番号 85-2804

●毎年9月24日から9月30日は『結核予防週間』です●

結核は、日本国内で今でも1日68人の新しい患者が発生し、6人が命を落としている重大な感染症です。次の症状が2週間以上続いている方は医療機関を受診するようにしましょう。

症状→☆咳がなかなか治らない ☆タンに血が混じる ☆微熱が続く ☆倦怠感が長引く(特にお年寄り)

《予防対策》

- ①普段から十分な休養とバランスのとれた食事を心がける
- ②年1回は胸部レントゲンによる健康診断を受け、体の状態をチェックする。

寝具類洗濯乾燥消毒サービス事業のお知らせ

1人暮らし等で布団や毛布などの寝具類を干す、洗濯するといったことが困難な方に対し、衛生を保つために寝具類の洗濯及び乾燥消毒サービスを実施します。

対象者

1. 1人暮らし老人：寝具の衛生管理が困難な、おおむね65歳以上の単身世帯の高齢者
2. 高齢者のみ世帯：寝具の衛生管理が困難な、おおむね65歳以上の高齢者のみの世帯の高齢者
3. ねたきり老人：介護保険の要介護認定を受けて、主治医意見書の「障害老人の日常生活自立度」のランクが「A2」以上の高齢者

利用者負担額

費用の1割を利用者の方に負担していただきます。利用料金の目安は次のとおりです。

仕様規格	品 名	利用者負担額
水洗い料 (乾燥・消毒含む)	掛布団 1枚	385円
	敷布団 1枚	363円
	毛布(シングル) 1枚	60円
	毛布(ダブル) 1枚	99円
	枕 1個	33円

【注意事項】

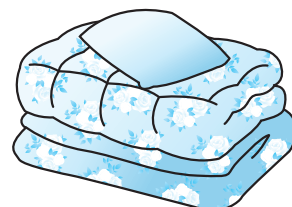
原則として寝具類1式とします。

上記以外の利用は全額利用者負担となります。

※利用を希望される方は役場住民課福祉係に申請書がありますので申し出てください。

【お問い合わせ先】

役場住民課福祉係 TEL85-2804



国民健康保険加入の皆様へ

「国民健康保険被保険者証の 「斉更新及び郵送」について

平成23年10月1日は被保険者証の「斉更新日」です。

これまで、新しい被保険者証は各地区の公民館等にて旧被保険者証と引き替えにお渡ししていましたが、今年度から9月下旬頃に被保険者世帯へ「郵送」となります。新しい保険者証の色は「肌色」で、有効期限は一部（途中で75歳に達する方や65歳に到達する退職者医療制度該当者など）を除き、平成24年9月30日までとなります。

・昨年度の臓器移植に関する法律の改正により、保険証の裏面に「臓器提供意思表示欄」が設けられております。記入はあくまでも本人の意志によるものであり、義務付けるものではなく、また、記入

の有無により受けられる医療内容に違いはありません。

なお、記載する場合は必ずボールペンで記入してください。

・新しい保険者証は7月末現在の資格状況により作成しております。記載内容などが今回の更新に間に合わない場合がありますので、記載内容などをご確認の上、誤りがありましたら住民課窓口にお申し出ください。

・国民健康保険税の滞納等の理由により納付相談の必要な方等については、有効期限及び更新時期が異なる場合があります。

・その他ご不明な点がありましたら住民課住民係（TEL 85・28003）までお問い合わせください。

【ジェネリック医薬品 希望カード】について

医師から処方されるお薬には、新薬（先発医薬品）とジェネリック医薬品（後発医薬品）の2種類があります。

医薬品の開発には長い時間と多くの費用がかかることから、新薬は一定期間、特許に守られ販売されています。

一方、ジェネリック医薬品は、新薬の特許期間の終了後に新薬と同じような成分を使って製造されるもので、効き目や安全性は確認されており、新薬に比べて一般的に低価格であり、お薬によっては3割以上、なかには5割以上安くなるお薬もあります。

ジェネリック医薬品の種類は、高血圧や高脂血症、糖尿病などさまざまな症状に対応したものがあり、その形態もカプセル・錠剤・点眼剤など

さまざまなものがあります。

ジェネリック医薬品を希望される方は、被保険者証と同封で郵送される「ジェネリック医薬品希望カード」の裏面に氏名を記入したうえで、保険証・診察券などと一緒に提示し、医師・薬剤師にご相談ください。



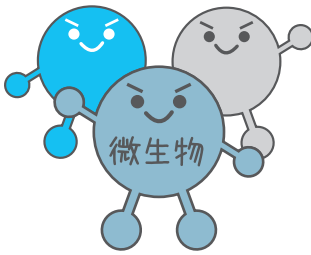
浄化槽を正しく 使いましょう。

浄化槽は、微生物の働きを利用して汚水を浄化するため、適正な管理が必要です。そのため、浄化槽法では次のことが義務付けられています。

- ① 定期的な保守点検
- ② 年1回の清掃
- ③ 法定検査の受検(使用開始後及び年1回)

法定検査は、浄化槽が適正に維持管理され、本来の浄化槽機能が十分発揮されているかを判定するもので、社団法人青森県浄化槽検査センター(電話017・726・9500)が行います。

また、浄化槽の使用開始時や廃止時、所有者の変更時などには、弘前環境管理事務所(電話31・1900)への届出等が必要です。



農作業従事者募集

1 基本方針

組合員の高齢化や作業従事者(ヘルパー)の高齢化など農業経営を行う上で農作業従事者が減少して不足状況が慢性化しつつあります。

JAつがる弘前では「無料職業紹介所事業」を通じて農業に携われる有力な人材を「公募」により確保し、労働条件の整理と安定した職場として提供することを目指しています。

2 農作業従事期間

平成23年9月上旬から11月収穫終了時(約3ヶ月)

3 農作業内容(りんご作業に限りま

す)
葉摘み作業(9～10月)・収穫作業(9～11月)

4 農作業時間

原則 午前8時～午後5時まで
(途中休憩含む)

5 年齢制限など

年齢制限はありませんがりんご梯子を操り農作業に適している方を

6 農作業賃金

時給650円以上

7 園地通勤方法

送迎はいたしませんので通勤可能な方(別途通勤手当は考慮します)

8 採用方法

面接の上、選考して採用を決定いたします。

【お問い合わせ先】

JAつがる弘前 無料職業紹介所事業
指導部指導課
Tel 021-0533

青森県立

弘前高等技術専門校

平成24年度入校生募集

■募集科名及び定員

自動車システム工学科	20名
建築システム工学科	20名

■応募資格

学校教育法による高等学校卒業(平成24年3月卒業見込みの者を含む)又はこれと同等以上の学力を有する者

■願書受付期間

平成23年10月7日(金)～
11月10日(木)

■試験日

平成23年11月17日(木)

■お問い合わせ先

弘前高等技術専門校
Tel 021-6805



青森県営農高等学校

学生募集

青森県営農高等学校では、平成24年度入校生を募集しますので、お知らせします。

■修業年限

2力年(全寮制)

■募集人員

畑作園芸課程 果樹課程 畜産課程あわせて定員70名

■受験資格

高校を卒業または卒業見込みの者、または同等程度の者

■受付期間

① 推薦選考 平成23年10月3日～13日
② 一般募集 平成23年12月8日～15日

※定員に満たない場合、二次募集試験を実施します。

■試験日・内容

① 推薦選考 平成23年11月9日、作文面接
② 一般募集 平成23年1月18日、現代文・数学Ⅰ・生物Ⅰ・作文面接

■経費等

入校検定料 2,200円
入校後の1年間の修学経費は、授業料118,800円、諸経費650,000円です。その他、詳細については教務研修課へお問い合わせください。

■入校願書の請求

封筒に「願書請求」と朱書きし、宛先を明記した角形2号封筒(200円切手添付)を同封し、本校に請求してください。なお、願書は県内高校及び各地域県民局農林水産部農業普及振興室でも入手できます。

■お問い合わせ先

青森県営農高等学校教務研修課
Tel 0176-623111
Tel 0369-615600
上北郡七戸町字大沢48の8

消費者信用生活 協同組合による くらしとお金の 相談

青森県と消費者信用生活協同組合が連携し、青森県民を対象とした生活再建に向けた支援事業が開始されました。

消費者信用生活協同組合は、平成22年6月に八戸相談センターを開設。平成23年8月に青森相談センターを開設し、相談を受け付けています。

平成23年9月からは、弘前市において毎月第一水曜日に生協相談員が出張して、相談に応じることになりました。

なお、相談する場合には電話予約が必要となりますので、消費者信用生活協同組合青森相談センターに連絡してください。

くらしとお金の安心相談会

■日時 毎月第一水曜日

■場所 弘前市市民生活センター

■お問い合わせ先

消費者信用生活協同組合 青森
相談センター(青森市新町1丁目
2番18号サンフレンドビル3階)
TEL 017-752-6755

全国一斉司法書士 法律相談会

10月1日は法の日です。日常生活での困りごとや法律上の悩みについて司法書士が無料で相談に応じます。お気軽にお尋ねください。

■日時

10月1日(土)
午前10時～午後4時(面談相談)

■場所

サンライフ弘前 2階会議室
〒036-8101
弘前市大字豊田1丁目8-1

なお、相談は無料ですが具体的な手続きが必要になる場合には、別途費用がかかりますので相談員にご確認ください。また、右記日時以外でも青森県司法書士会総合相談センター(TEL 0120-940-230)へご連絡いただくと相談(有料)のご案内やご相談内容に応じたお近くの司法書士の紹介を行っております。



公正証書について

10月1日から7日は「公正証書週間」です。遺言や大切な契約は公正証書で。(公正証書は、法律の専門家の公証人が作成する公文書です)

公証人は、国の機関として、地域住民の皆様方の財産などの権利や生活を守り、トラブルを未然に防ぐために活躍しています。その主な業務は次のとおりです。

○公正証書で契約書を作つて、大切な財産を守ります。

○公正証書で遺言を作つて、大切な人に財産を譲ります。

○公正証書で養育費の給付契約書を作つて、子どもの将来を守ります。

○任意後見契約書を作つて、老後の安心を確保します。

○定款認証で適法な会社を設立します。

手数料は法定されていますので、安心してご利用いただけます。公正証書に関する相談は無料です。いつでも気軽に相談ください。

【お問い合わせ先】

弘前公正役場
弘前市大字新町176番地3
TEL 34-30084

ホームセキュリティα

防犯
[侵入感知]

非常
[非常通報]

火災
[火災感知]



レンタルプランなら月々4,000円台～

■ALSO 青森総合警備保障株式会社

本社 〒030-0113 青森市第二問屋町三丁目1番63号 TEL 017-739-9791(代表) FAX 017-739-8839
0120-711-806 (平日9:00～18:00) ホームページ <http://www.a-alsok.jp/>

情報のグローバル化に [安全] [信頼]を求め

プライバシーマーク認定
情報セキュリティマネジメントシステム認証
品質マネジメントシステム認証
環境マネジメントシステム認証

ACS 株式会社 青森電子計算センター

〒038-0031 青森市三内丸山393番地270
TEL 017-761-5300 FAX 017-761-5310
<http://www.acsc.co.jp>

チームアップ

にしめや

ボウリング団体戦
初優勝
青森県民体育大会開催

8月20日(土)～21日(日)、第66回市町村対抗青森県民体育大会が開催され、本村からもボウリング、バドミントン、テニス、ゲートボールの4競技に出場、熱戦を展開しました。

ボウリング競技においては、チームワークが実を結び、町村の部で団体戦初優勝。総合で第2位と大健闘しました。

競技別結果は次のとおりです。参加された選手の皆さん大変お疲れさまでした。

【ボウリング】

▼団体戦 第1位

▼総合 第2位

【バドミントン】

2回戦で七戸町と対戦し、健闘むなしく敗退

【テニス】

強豪板柳町に敗れ、初戦敗退
【ゲートボール】
予選リーグで六ヶ所村、六戸町と接戦の末、惜しくも敗退



ボウリング団体戦優勝メンバー。
左から三上由紀夫、坂田恵一、工藤茂雄、大瀧学

地域の繁栄と

工事の安全を祈念

目屋溪大橋ボルト締結式開催

8月22日(月)、主要地方道岩崎西目屋弘前線目屋溪大橋の橋桁架設の完了を祝うボルト締結式が開催され、住民、工事関係者ら約50人が地域繁栄と工事の安全を祈願しました。

目屋溪大橋は平成20年度から工事を始め、橋長174メートル、1,178トンの鋼材を用い72,058本のボルトで締め付け作業を行ってきました。

式典では、村長、村議会議長、田代・名坪平地区会長らが記念ボルトを締結し、橋桁架設が無事完了したことを祝いました。



戸籍の窓

7月届出分(敬称略)

「戸籍の窓」は原則として「本籍が西目屋村にある方」を掲載しています。

掲載を希望しない方また当村に本籍がなく、掲載を希望する方などがありましたら、必ず広報係までお申し出ください。

おしあわせに

塚本 太郎 (富山県) 三浦 総子 (田代)

おくやみ

桑田 セツ(100) ----- 田 代
平田 きさ(89) ----- 田 代

村の人口 (H23.7月末現在)

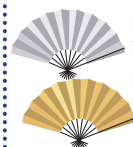
男性:	746人(+0)
女性:	796人(-4)
合計:	1,542人(-4)
世帯数:	547世帯(-1)
()は前月比	

長寿祝金支給

これからもお元気で

満88歳になられた三上キミさん(白沢)に長寿祝金が手渡されました。

これからお体を大切に、長生きなさってください。



三上 キミさん

編集後記

擬態。それは生物が、その色彩や形、行動によって周囲の環境と容易に見分けがつかないような効果を上げること。

先日、白神山地にも擬態を使いこなす生物を発見し、よくこんなに同化できると感心しました。

【華麗なる擬態】

